



「日本航空：客室乗務員の仕事と地域観光の取り組み」

観光政策学科のプロジェクト演習では、JALが協賛する「JAL向津具（むかつく）ダブルマラソン」に学生がボランティアとして参加し、地域観光を盛り上げています！



今回の講演では、実際にマラソンに関わった学生たちと、日本航空の客室乗務員の方とのセッションもあり！「航空会社の仕事ってどんなことをしているの？」「地域イベントとの関わりって？」など、観光業界の魅力がリアルに感じられるチャンスです航空・観光・地域活性化に興味のある1年生はもちろん、「人と関わる仕事がしたい」「将来の選択肢を広げたい」人にもぴったりのイベント！

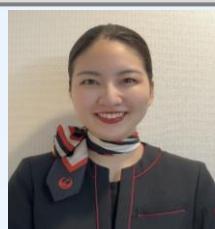
最後に観光政策学科の教員紹介もありますので、学科の雰囲気を知りたい方にもおすすめです。気軽に参加して、未来のヒントを見つけましょう！



日時：2025年7月18日(金) 14：40 ～ 16：10

会場：山口大学 経済学部 吉田キャンパス 第1大講義室

【講演者プロフィール】



正子朋美 氏：日本航空 客室乗務員

2023年入社。山口県宇部市出身。高校卒業まで宇部市で過ごす。客室乗務員として国内線・国際線に勤務しながら、ふるさと応援隊として地域活性化活動も行っている。山口県宇部市出身。



河端 信也 氏：日本航空 山口支店支店長

2000年3月にJALグループの旅行会社部門に入社。熊本、福岡、東京での国内・国際旅行会社セールス、法人セールスを経て、2024年4月から山口支店に配属。前任地東京では、国際販売部で約10年間に渡って、ホノルルマラソンの販売促進に携わった。熊本県益城町出身。



梅田 雄嗣 氏：日本航空 山口支店副支店長

2002年5月にJALグループの旅行会社部門に入社。福岡、熊本、東京での国内・国際旅行会社セールス、法人セールスを経て、2024年4月から山口支店に配属。地域と連携した観光素材の磨き上げや旅行会社と連携した旅行商品造成に携わった。宮崎県宮崎市出身。